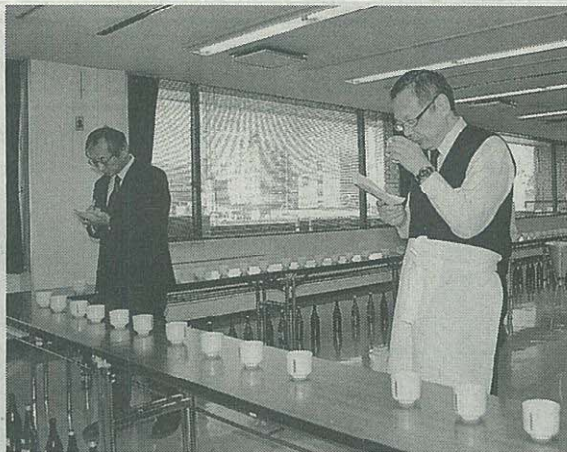


岐 阜 新 聞



新酒の出来栄えを確認する審査員＝高山市  
天満町、飛騨地域地場産業振興センター

ドラインやマニュアルは共有できるものとして重要だが、それ以上に(教職員の)それぞれの内心に確かな根絶に向けた意識を育てることに力を注いでいきたい」と否定的な見解を示した。

【飛騨山脈の世界自然遺産登録に向けた取り組み】倉田議員が「世界自然遺産暫定リスト登録に対し、どういった方向に進んでいくべ

きと考えるか」と質問した。  
國島市長は「飛騨山脈は富山・長野・岐阜の3県にまたがっており、広域的な連携が必要。幸い長野県松本市

新酒の出来栄え審査

飛騨酒造組合 12蔵が65点出品

飛騨地域の造り酒屋で作る「飛騨酒造組合」の新酒研究会が12日、

とも姉妹都市になっていいる。一帯の自治体と連携し、情報を互いに持ち寄りながら、環境省とともに指定に向けての努力をしていきたい」と述べた。

高山市天満町の飛騨地域地場産業振興センターで開かれ、出品された飛騨地域の12蔵の新酒計65点が審査員からアドバイスを受けた。各蔵の新酒が出そう時期に合わせ、3、4月の県や全国の品評会に向けて研さんを重ねようと開催。この日は、名古屋国税局鑑定官室の三宅優室長ら5人が、新酒を口に含み、一つ一つ出来栄えを確認していった。審査員によると、今冬は冷え込みが厳しく、酒造り

には適した気候だったため、香りが良くまろやかで良質な酒がそろっているという。  
また研究会では、各蔵の杜氏(とうじ)らも利き酒を行ったほか、永年勤めた従業員や蔵人の表彰も行われた。(古川賀央里)

無事故無違反  
99チーム達成

- 【蔵人】▽30年 平岡誠治(松坂酒造店)▽20年 菅原孝三(渡辺酒造店)板垣博司(同)▽15年 岩倉潤(天領酒造)▽10年 田中利夫(同)五十嵐精一(平瀬酒造店)▽5年 富田馨(同)腰山国夫(同)堀部徹(同)野道恵介(原田酒造場)岡部康伸(天領酒造)▽3年 柏木明人(蒲酒造場)田中幸男(渡辺酒造店)
- 【従業員】▽40年 矢島実(高木酒造)▽25年 田中英樹(平瀬酒造店)栃本克良(蒲酒造場)▽20年 増山浩一(平瀬酒造店)谷腰孝子(同)尾崎昌彦(原田酒造場)▽15年 小池春彦(同)岡田輝彦(平瀬酒造店)岩垣敏明(大坪酒造店)